

歯みがき指導より

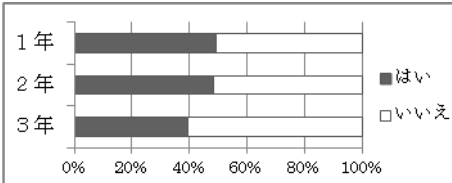
おうちの方へ



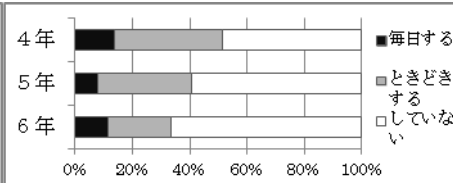
6月には、ご家庭での歯みがきチェック・アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。染め出しの様子を見ると、すごくきれいな子がいる反面、すべての歯に歯垢がついている子もいました。6月26日の学校保健委員会では、学校歯科医より、歯科検診結果をふまえてご意見をいただきましたので、抜粋してご紹介します。

<アンケートの結果>

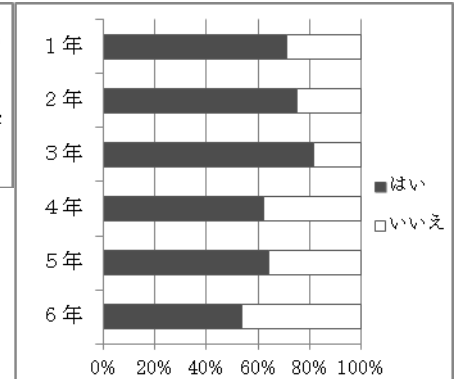
◆毎日仕上げみがきをしていますか？
(1～3年)



◆歯みがきの後、みがき残しがないか
チェックしていますか？(4～6年)



◆おさんは歯科医院で定期検診
を受けていますか？



学校歯科医の安井先生より

最近、むし歯は減少傾向にありますが、歯肉炎の児童が目立つようになってきました。小学校高学年ぐらいまで、保護者が仕上げみがきを行うのが理想的です。定期検診も、歯を健康に保つためには重要です。

夏に流行する病気

◆手足口病

感染経路…コクサッキーウイルス・エンテロウイルスの感染で起こり、感染している人の咽頭分泌物からの空気感染か、便中のウイルスの経口感染。

症状…手の平や指・足の裏・口の中に小さな水疱ができ、発疹は痒みを伴ったり、口の中の発疹は痛みを伴う場合もあり食事が摂りにくくなったりする。微熱が出る場合もある。

経過…潜伏期間は2～7日くらいで、全経過は1週間程度。特別な治療方法はなく、対症療法で様子を見る。脱水の症状が出たときには、点滴をすることもある。

◆ヘルパンギーナ

感染経路…手足口病と同類のウイルス、同様の感染経路。

症状…急な発熱とともにのどの粘膜に水疱ができ、潰瘍へと進む。水疱がつぶれたり潰瘍ができると痛みが強く、ものを飲み込むのがつらくなる。まれに脳炎を合併する場合もあるので、繰り返す嘔吐や頭痛には注意が必要。

経過…潜伏期間は2～7日で、全経過は3～7日くらい。特別な治療方法はなく、対症療法で様子を見る。

◆プール熱（咽頭結膜熱）

感染経路…アデノウイルスの感染で、感染している人の唾液や鼻水などの気道分泌物から感染する。

症状…高熱・咽頭痛・眼球結膜充血が現れる。熱は長くなりがちで、のどが痛いため、水分や食事を摂りにくくなる。

経過…抗生物質は効かず、対症療法として解熱剤や点眼薬の投与、水分が摂れない場合は点滴を行ったりする。

◆とびひ（伝染性膿痂疹）

感染経路…皮膚の小さな傷に、黄色ブドウ球菌や溶血性連鎖球菌などが入り込み、繁殖する皮膚感染症。接触感染と、自家感染（自分の体に常在する菌が原因となって起こる感染）。

症状…皮膚に水ぶくれができ、やがて破れてただれる。患部は痒みがあり、そこを掻いた手で体の他の部分を触ることによって体のいたるところに広がる。

経過…抗生物質入りの軟膏をぬったり、抗生物質を内服したりする。膿が広がらないよう、患部はガーゼ等で覆う。

熱中症の予防について

熱中症は、7月から8月に集中して発生し、特に梅雨明けの蒸し暑い時期には、熱中症による救急搬送者数や死亡者数が急増しています。環境省から出ているリーフレットを、ご家庭に1枚配布しましたので、参考にされ予防に努めてください。